



「子連れで学ぼう」という呼びかけを知り、何よりも母子分離ということに魅力を感じ、「二歳半の娘の手を引いて、週一回公民館へ足を向けてみました。」

学ぶ場所を持つた喜び

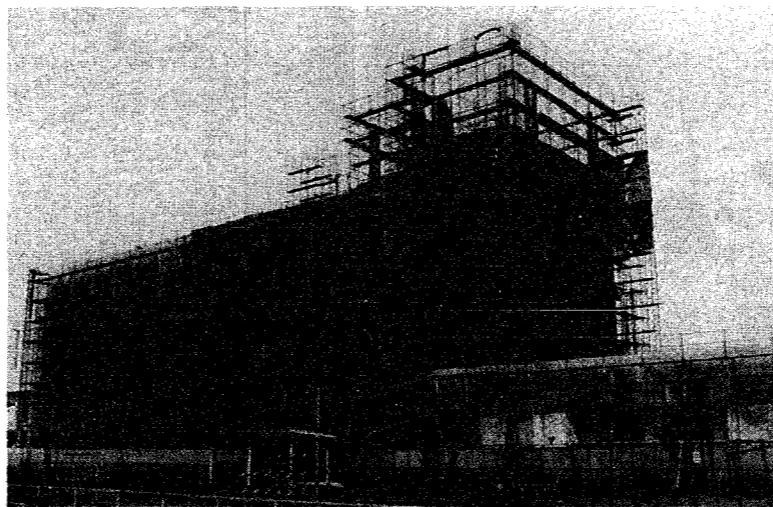
本多 ユリ子(真砂町) 前向きに取り組む様になるにもかわらず積極的になり、「最初に損したと思っても後で大きな得をする」ということを学びました。...



お年寄りにお手玉作りを習うチビ子。世代を超えて思いあう心と心。公民館の講座から集った「わらべ会」のみなさんによる「昔の遊び出張教授、のひとコマです。」

地域活動・文化の中心の場＝公民館

暮らしに豊かさと潤いを



建設の進む鳥屋野地区センター、2・3・4階に公民館が入ります。(8月末完成予定)

公民館活動は、今年で30年を迎えました。その間、公民館は、いつも地域活動、文化の中心として位置づけしてきました。公民館には、友を求め、自分に足りない「何か」を求めて多くの市民が足を運んでいます。...



元氣な若者たちの声。自主的な活動をする青年たちにとっても、公民館は、大切な心のよりどころです。



心の憩いの場を求めて

高橋 清次(嘉木) 表裏美術協合理事、顕字は渡辺奎二氏(黒崎常民文化史料館長)との道徳の大家の会員で、なかれ、季節とともに満々として流れて行くように、われわれの文芸誌に期待し、つけた名前です。



いまが青春!

橋本 静男(山の町) 手芸、日本画、葉画、盆の各コースがあります。私は家庭園芸クラブに入り、花土の選び方、肥料のやり方、灌水の仕方などを学びました。...



主婦に人気のある藤工藝教室。ミニ花かご、鉢々皿など手軽にできます。いろいろつくって、友人へのプレゼント。そんなことから仲間も広がっています。



「物をみつめる心」。いろいろな世代の人たちが、さまざまな職業の人たちが、この公民館で出会う。(日本画講座)

「物をつくる心」。いろいろな世代の人たちが、さまざまな職業の人たちが、この公民館で出会う。...

公民館は心のよりどころ。青年大学 高倉 則男(上所島) 公民館で活動するきっかけとなったのは、青年を対象としたある講座に参加し、その代表として青年座談会に出席したことからでした。

学習で視野を広げたい。長湯婦人学級 小沢 美善志(長湯) ナー、料理講習、社会見学(歴史の名もの)手芸などです。また、経費が安く手早く出来ることを目標に、ペーパーフラワー、趣味の著作、ネット、趣味の著作、主人のタレント、木目こみ形などで作り、記念品に、お祝いに、喜ばれております。...

村のおばあさんが先生。赤塚少年講座 真田 健(赤塚) 「昔の人はこんなものを使っていたのか。四年の歴史の学習で見たあの、おぼろ、わらじ、あれ、それを工作教室で作った。...